

行政事業レビューシート (環境省)						
予算事業名	良好な大気生活環境保全推進費		事業開始年度	昭和63年度		作成責任者
担当部局庁	水・大気環境局		担当課室	大気生活環境室		大気生活環境室長 土居 健太郎
会計区分	一般会計		上位政策	大気・水・土壌環境等の保全		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計 画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	<p>・騒音・振動・悪臭に係る法施行データ等を生活環境情報総合管理システムで管理・分析・公表し、総合情報データベースとして広く情報発信をすることにより、生活環境向上のための活動を促進するとともに、法・条例等に基づく環境影響評価を実施するための基礎資料として利用することを目的としている。</p> <p>・星空継続観測を通じ、大気環境や光害問題についての国民の意識と関心を深めるとともに、光害の実態を示すデータを把握し、光害対策ガイドライン等の見直しなど光害対策の推進に活用することを目的としている。</p>					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	<p>・騒音・振動・悪臭に係る法施行データ等を集計・分析し、施行状況調査の結果や環境影響評価を行う上での基礎情報等として、ホームページ上で情報発信を行っている。</p> <p>・毎年2回(夏期・冬期)に専門家が作成する観測マニュアルにしたがって、全国の学校や地方公共団体等に観測をしてもらい、天空輝度データ等を地域的・経年的に集計・分析を行っている。</p>					
実施状況	<p>・平成21年度における生活環境情報総合管理システム内「生活環境情報サイト」へのアクセス数は553,805件であった。</p> <p>・地方公共団体より提出された騒音・振動・悪臭の特定施設数や苦情件数等を「生活環境情報サイト」にて公表した。</p> <p>・平成21年度は44都道府県で星空継続観測が実施され、夏期は418団体、6,786人、冬期は306団体、3,103人が参加した。</p> <p>・平成21年度は、7月・11月の2回、外部有識者による研究会を行い、全国星空継続観測の実施方法等について検討を行った。</p> <p>・モデル地域において、大気環境状況についての詳細な調査を行った。</p>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	17	17	17	17	15
	執行額	20	28	19		
	執行率	117.6%	164.7%	111.8%		
	総事業費(執行ベース)	20	28	19		
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	<p>・環境省担当官が、請負先と地方自治体による法施行データの入力方法やシステム運用等について協議を行い、効果的な運用に努めた。</p> <p>・生活環境情報サイトにアクセスするなどして、システム運用状況を確認し、業務が適正に行われていることを確認した。</p> <p>・環境省担当官がスターウォッチング研究会に出席し、研究会において、専門知識のない参加者にも容易に観測できるようマニュアルの作成等について検討が行われており、業務が適正に行われていることを確認した。</p> <p>・地方公共団体委託業務については、受託者の提出する委託業務精算報告書に基づき費目、用途の確認を適正に行っている。</p>				
	見直しの 余地	<p>・生活環境情報総合管理システムについては、国民が大気環境についてより関心を持ってもらえるよう、提供する情報やホームページの内容の改良を行う。</p> <p>・平成21年度全国星空継続観測業務について、一般競争入札において1社入札であったため、多数の業者が応札するよう仕様書の見直し等を行い、より一層の予算の縮減を目指す。</p>				
予算 チーム の 所 見 率 化	<p>抜本的改善</p> <p>(複数者が入札に参加できるよう仕様書等の見直しを行うことで、競争性を担保し予算額を節減すべき。併せて、事業目的が同一であるシート番号58「良好な感覚環境形成のための街作り推進費」と統合し、より効率的・効果的な事業実施に努めるべき。)</p>					
補 記						

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

環境省  
19百万円

- ・生活環境情報総合管理システムに係る契約
- ・全国星空継続観察の実施確認
- ・外部有識者による研究会等の契約

【随意契約】

A.(独)国立環境研究所  
8百万円

- ・生活環境情報総合管理システムの管理・運営

【一般競争入札】

B.(社)日本環境協会  
4百万円

- ・星空観察マニュアルの作成・配布
- ・観測結果の集計分析
- ・外部有識者による研究会等の開催・運営

【委託:随意契約】

C.静岡市  
3百万円

- ・小学生等による星空観察を通じた大気状況の調査

【委託:随意契約】

E.(株)SBSメディアビジョン  
1百万円

- ・星空観察の記録映像制作

【委託:随意契約】

D.北杜市  
4百万円

- ・小学生等による星空観察を通じた大気状況の調査

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.(独)国立環境研究所			E.(株)SBSメディアビジョン		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	生活環境情報総合管理システムの運営・整備業務	8	雑役務費	星空観察の記録映像制作	1.0
計		8	計		1.0
B.(社)日本環境協会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	全国星空継続観察実施業務	4			
計		4	計		0
C.静岡市			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
報償費	謝礼	0			
旅費	うち合わせ旅費	0			
消耗品費	観察用品費	0			
印刷製本費	チラシ・ポスター印刷費	2			
役務費	保険料	0			
委託費	記録映像記録	1			
使用料及び賃借料	バス借上料	0			
計		3	計		0
D.北杜市			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
報償費	謝礼	0			
旅費	うち合わせ旅費	0			
消耗品費	観察用品費	0			
印刷製本費	アンケート用紙の印刷	3			
役務費	保険料	0			
備品費	備品購入費	1			
計		4	計		0